

令和3年度 学生募集要項

選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜期日	合格発表
在籍学校長の 推薦による選抜	令和3年1月4日(月) ～ 令和3年1月8日(金)	令和3年1月16日(土)	令和3年1月21日(木)
学力検査による 選抜	令和3年1月18日(月) ～ 令和3年1月22日(金)	令和3年2月21日(日)	令和3年3月1日(月)



独立行政法人国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校

〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104

電話 0235-25-9025・9425

<https://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

目 次

○ 学生募集要項

I	入学者選抜の基本方針	1
II	募集学科及び募集人員	2
III	基礎コースの選択	2
IV	選抜方法	2
V	推薦による入学者の選抜	3
1	出願資格	3
2	出願手続	3
3	出願に関する留意事項	5
4	出願状況	5
5	受検票の交付	5
6	選抜の方法	6
7	面接の日時及び会場	6
8	選抜結果の通知	6
9	入学確約書の提出	6
10	推薦による選抜に不合格となった場合の学力検査の受検	6
11	合格者の発表	6
12	令和3年度入学者選抜における取扱いについて	7
VI	学力検査による入学者の選抜	7
1	出願資格	7
2	出願手続	7
3	出願に関する留意事項	9
4	出願状況	10
5	受検票の交付	10
6	選抜の方法	10
7	学力検査の日時及び会場	10
8	合格者の発表	11
9	入学確約書の提出	11
10	令和3年度入学者選抜における取扱いについて	11
VII	受検上の注意事項	12
VIII	問い合わせ先	13
IX	学力検査の入試成績の開示について	13
X	入学後に必要な経費及び奨学金制度等	14
◎	基本教育目標、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）	16
	（添付書類）	
○	入学願書、写真票・受検票、調査書、推薦書、振込依頼書、 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点、封筒、宛名シール	

令和3年度 学生募集要項

I 入学者選抜の基本方針

本校は実践的で創造力に富んだ技術者を養成する5年制一貫教育を特徴とする高等教育機関として、下記に示す「校訓」の下、「基本教育目標」、「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）」に掲げる能力を備えた人材の育成を目指しています。

この目標を達成するため、本校では「入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）」に適合する者を入学者として求めています。

1 校 訓

「自学自習」・「理魂工才」

2 本校（創造工学科）の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

- 技術や科学に関心があり、社会に貢献する技術者、研究者への夢を抱いている人
- 学習意欲が高く、数学、理科、国語、社会、英語の基礎力が備わっている人
- 何事にも粘り強さと責任感を持って積極的に挑戦する意欲があり、自ら進んで学習できる人
- 「ものづくり」に対する専門的知識を身に付けて、将来、課題解決のために活躍するリーダーとなることを志す人

特に、以下のような人が望ましい。

- メカトロニクスやロボットなどのものづくり技術を学びたい人
- コンピュータが好きで、インターネットの原理やプログラムのしくみ、それらの応用技術に興味のある人
- 電気製品のしくみや動作の原理に関心があり、電子工作が好きな人
- 機械のしくみに興味があり、コンピュータによる設計やものづくりの基礎を習得し、良い製品を作りたい人
- 生命現象に興味・関心があり、人間と生物と環境が調和した豊かな社会づくりに貢献したい人
- 化学現象に興味を持ち、身の回りにある材料の性質や働きを学びたい人
- 資源やエネルギーのことを考え、太陽光発電や燃料電池などのクリーンなエネルギーの創造や利用に関心のある人

以上の本校（創造工学科）の入学者受入方針に基づき、次のような入学者選抜を実施します。

- 推薦による選抜

在籍学校の学業成績が優秀で、積極的で学習意欲が高い者を選抜します。そのため、調査書の評価に加え、面接試験を課します。

- 学力検査による選抜

理科・英語・数学・国語の学力及び在籍（出身）学校の学業成績が優れ、積極的で学習意欲が高い者を選抜します。そのため、学力検査に加え、調査書も評価します。

II 募集学科及び募集人員

募集学科	入学定員	推薦入学の募集人員は、入学定員の40%程度
創造工学科	160名	
計	160名	

III 基礎コースの選択

1年次学生は全員、創造工学科に所属します。4つの基礎コース（機械コース、電気・電子コース、情報コース、化学・生物コース）への配属は2年次進級時に行われます。基礎コースへの配属は、1年次の学業成績順に学生の希望を聴取して決定されますので、希望のコースへ配属されないことがあります。

なお、各コースの定員は原則40名とし、若干名増減する場合があります。

1年次は、全員が一般科目と4つの基礎コースで共通に必要な専門基礎科目を学習します。専門基礎科目の中には、2年次以降4つの基礎コースで学ぶ専門を概観できるガイダンス的な授業科目があります。この科目で1年間かけて各コースの内容を学習し、担任等からきめ細かい指導・助言を受けるとともに2年次のコース選択のための説明会に参加して、自分にあったコースを慎重に考えることができます。

IV 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「帰国子女特別選抜」及び「学力検査による選抜」の3つの方法で行います。

（「帰国子女特別選抜」については、別途本校ホームページに募集要項を掲載しています。）

○ホームページ URL <https://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

V 推薦による入学者の選抜

1 出願資格

推薦による入学者の選抜に出願できる者は、下記のすべての条件を満たし、かつ、在籍学校長の責任ある推薦を受けた者とします。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 本校への入学意志がかたく、人物が優れている者
- (3) 「学習の記録」の評定が、次の条件のいずれかを満たす者

	ア	イ
評定方法	中学校における各教科の評定が5段階の場合	中学校3年間の累積としての各教科の学習成績の総合評定が10段階の場合
推薦基準	9教科の1学年から3学年までの5段階評定合計が98以上の者	9教科の評定の合計が65以上の者

※評定方法が「ア」、「イ」以外の場合は、本校学生課教務係へお問い合わせください。

2 出願手続

(1) 願書受付期間

令和3年1月4日(月)から令和3年1月8日(金)まで

受付時間は、平日午前9時から午後5時までとします。

郵送の場合も令和3年1月8日(金)午後5時必着とします。

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等（出願書類等）は、次のとおりです。

① 入学願書 受検票 写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真は、正面向き上半身無帽（縦4cm×横3cm）で令和2年11月以降に撮影したものを3枚貼ってください。（写真はカラー又は白黒のいずれでも構いません。）
② 推薦書	本校所定の用紙により、在籍学校長が作成し、厳封したもの。
③ 調査書	本校所定の用紙（又は同一書式で作成されたものでも構いません。）により、在籍学校長が作成し、厳封したもの。

④ 検 定 料	<p>16,500円</p> <p>本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが、現金による振込はできません。また、ゆうちょ銀行専用の振込依頼書を使用してください。）の窓口で振込願います。</p> <p>なお、ATMは証明書が発行されないため、使用できません。</p> <p>出願の際は、振込金受取書（ゆうちょ銀行の場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」）を受検票の裏面に必ず貼り付けてください。</p>
⑤ 受 検 票 送付用封筒	<p>本校所定の封筒に、出願者の郵便番号、住所（受検票の受け取り先住所）、氏名を正確に記載し、404円分の切手を貼ってください。受検票を学校で一括して受領する場合は、5ページの「3 出願に関する留意事項(8)」を参照してください。この場合、受検票が4枚以上の学校は、郵便料金が404円を超えますので、必要な分の切手を追加で貼付してください。</p>
⑥ 宛名シール	<p>本校所定の用紙に、必要事項を楷書で丁寧に記入してください。</p> <p>なお、シールは台紙に糊付けされたままの状態で提出してください。</p>

注1 本校に入学を志願する者で、身体に障がいがあり、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前に本校学生課教務係にお問い合わせください。

注2 本校に入学を志願する者で、令和2年度に、その主たる家計支持者の居住地が災害による被災に伴い災害救助法の適用を受け、居住する家屋が被害を受けた場合、検定料免除の措置を講じます。詳しくは本校ホームページを参照してください。

(3) 出 願 方 法

- ① 出願書類等は、本校所定の封筒（一人1通）を用い、在籍学校長が提出してください。
 - ② 在籍学校長は、2通以上の出願書類等を持参又は郵送する場合は、本校所定の封筒を取りまとめて大型封筒に入れて、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。
- なお、郵送する場合は、必ず「簡易書留」としてください。

(4) 出願書類等の提出先

〒997-8511
鶴岡市井岡字沢田104
鶴岡工業高等専門学校 学生課教務係
電話 0235-25-9025・9425

3 出願に関する留意事項

- (1) 書類の記入は、黒のボールペンを使用してください。
- (2) 希望の選抜方法は、推薦の文字の左側の□にチェックマークを記入してください。
- (3) 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがありますので、十分注意してください。
- (4) 受理した検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - 検定料を納付したが出願しなかった場合
 - 検定料を重複で納付した場合上記の場合は、本校学生課教務係までご連絡ください。
- (5) 出願書類等に事実と異なる記載、あるいは不正があったときは、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - a) 入学後の教育・指導
 - b) 入学料の免除・徴収猶予申請の審査
 - c) 奨学金申請の審査
 - d) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (7) 出願書類等提出後、現住所に変更があったときは、速やかに郵便又はFAXで本校学生課教務係あて届け出てください。(FAX.0235-25-8195)
- (8) 受検票を学校で一括して受領することを希望する場合は、切手(簡易書留料金を含む。)を貼り、受信先(学校長あて)を明記した封筒を同封してください。受検票が4枚以上の場合は、料金不足にならないように切手を貼付してください。

なお、この場合、出願者ごとの「受検票送付用封筒」は提出する必要はありません。

4 出願状況

願書受付期間中、毎日出願状況を本校ホームページで公表します。

○ホームページ URL <https://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

5 受検票の交付

出願手続きを完了した者には、「受検票」を郵送します。

受検票が1月13日(水)までに届かないときは、本校学生課教務係に照会してください。

6 選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、面接（口頭試問を含む。）及び調査書を総合判定して行います。
- (2) 面接は、個人面接を行います。

7 面接の日時及び会場

- (1) 面接日時

令和3年1月16日(土) 午前9時30分～

(受付時間は、午前8時30分から午前9時まで)

- (2) 面接会場 鶴岡工業高等専門学校

8 選抜結果の通知

令和3年1月21日(木)に、推薦入学者選抜結果通知書を在籍学校長あて発送します。また、午後2時に本校ホームページにも合格内定者の受検番号を掲載します。なお、電話による問い合わせには、一切応じられません。

9 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和3年1月29日(金)までに「入学確約書」を在籍学校長を経て、本校学生課教務係へ提出してください。

入学確約書を提出しない者は、合格内定を取り消します。

10 推薦による選抜に不合格となった場合の学力検査の受検

推薦による選抜に不合格となった場合に、「学力検査による選抜」を希望する者は、あらかじめ入学願書の「推薦入学志望者で不合格となった場合の学力検査受検希望」欄の「有」の左側の□にチェックマークを記入してください。

この場合、出願書類（検定料を含む。）を再度提出しないで受検することができます。

11 合格者の発表

令和3年3月1日(月)午後2時に合格者の受検番号を本校に掲示するとともに、本校ホームページにも合格者の受検番号を掲載します。また、入学者選抜結果通知書を在籍学校長あて発送します。

なお、電話による問い合わせには、一切応じられません。

12 令和3年度入学者選抜における取扱いについて

推薦による選抜に出願した者のうち、以下に示す事由により、「7 面接の日時及び会場」に示す日時に受検できなかった者がいた場合は、別途追試験を実施することがあります。

出願前後にかかわらず、これらの事由に該当する場合は、直ちに本校学生課教務係(0235-25-9025)までご相談ください。

また、追試験を実施する場合は、上記に記載した日程と異なる日程で選抜を実施します。詳細については別途受検者へ周知します。

- ① 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染し、推薦による選抜を受検できない場合
- ② 新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、推薦による選抜を受検できない場合

VI 学力検査による入学者の選抜

1 出願資格

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者(令和3年3月卒業見込みの者を含む)
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者(令和3年3月修了見込みの者を含む)
- (3) 義務教育学校を卒業した者(令和3年3月卒業見込みの者を含む)
- (4) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第95条各号の一に該当する者)

2 出願手続

- (1) 願書受付期間

令和3年1月18日(月)から令和3年1月22日(金)まで

受付時間は、平日午前9時から午後5時までとします。

郵送の場合も令和3年1月22日(金)午後5時必着とします。

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等（出願書類等）は、次のとおりです。

① 入学願書 受検票 写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真は、正面向き上半身無帽（縦4cm×横3cm）で令和2年11月以降に撮影したものを3枚貼ってください。（写真はカラー又は白黒のいずれでも構いません。）
② 調査書	本校所定の用紙（又は同一書式で作成されたものでも構いません。）により、在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
③ 検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが、現金による振込はできません。また、ゆうちょ銀行専用の振込依頼書を使用してください。）の窓口で振込願います。 なお、ATMは証明書が発行されないため、使用できません。 出願の際は、振込金受取書（ゆうちょ銀行の場合は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」）を受検票の裏面に必ず貼り付けてください。
④ 受検票 送付用封筒	本校所定の封筒に、出願者の郵便番号、住所（受検票の受け取り先住所）、氏名を正確に記載し、404円分の切手を貼ってください。受検票を学校で一括して受領する場合は、9ページの「3 出願に関する留意事項(8)」を参照してください。この場合、受検票が4枚以上の学校は、郵便料金が404円を超えますので、必要な分の切手を追加で貼付してください。
⑤ 宛名シール	本校所定の用紙に、必要事項を楷書で丁寧に記入してください。 なお、シールは台紙に糊付けされたままの状態で提出してください。

注1 本校に入学を志願する者で、身体に障がいがあり、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前に本校学生課教務係にお問い合わせください

注2 本校に入学を志願する者で、令和2年度に、その主たる家計支持者の居住地が災害による被災に伴い災害救助法の適用を受け、居住する家屋が被害を受けた場合、検定料免除の措置を講じます。詳しくは本校ホームページを参照してください。

(3) 出願方法

① 出願書類等は、本校所定の封筒（一人1通）を用い、在籍（出身）学校長が提出してください。

② 在籍（出身）学校長は、2通以上の出願書類等を持参又は郵送する場合は、本校所定の封筒を取りまとめて大型封筒に入れて、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

なお郵送する場合は、必ず「簡易書留」としてください。

(4) 出願書類等の提出先

〒997-8511

鶴岡市井岡字沢田104

鶴岡工業高等専門学校 学生課教務係

電話 0235-25-9025・9425

3 出願に関する留意事項

- (1) 書類の記入は、黒のボールペンを使用してください。
- (2) 希望の選抜方法は、学力の文字の左側の□にチェックマークを記入してください。
- (3) 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがありますので、十分注意してください。
- (4) 受理した検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合上記の場合は、本校学生課教務係までご連絡ください。
- (5) 出願書類等に事実と異なる記載、あるいは不正があったときは、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - a) 入学後の教育・指導
 - b) 入学料の免除・徴収猶予申請の審査
 - c) 奨学金申請の審査
 - d) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (7) 出願書類等提出後、現住所に変更があったときは、速やかに郵便又はFAXで本校学生課教務係あて届け出てください。(FAX.0235-25-8195)
- (8) 受検票を学校で一括して受領することを希望する場合は、切手(簡易書留料金を含む。)を貼り、受信先(学校長あて)を明記した封筒を同封してください。受検票が4枚以上の場合は、料金不足とならないように切手を貼付してください。

なお、この場合、出願者ごとの「受検票送付用封筒」は提出する必要はありません。

4 出願状況

願書受付期間中、毎日出願状況を本校ホームページで公表します。

○ホームページ URL <https://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

5 受検票の交付

出願手続きを完了した者には、「受検票」を郵送します。

受検票が1月27日(水)までに届かないときは、本校学生課教務係に照会してください。

6 選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査及び調査書を総合判定して行います。
- (2) 学力検査は、理科、英語、数学及び国語の4教科について、マークシート方式で行います。黒鉛筆(HB)を持参してください。
ただし、不測の事態により、学力検査開始時刻の繰り下げ等の措置をとる場合は、記述式で行うことがあります。

7 学力検査の日時及び会場

(1) 学力検査日時

令和3年2月21日(日)	時 間 割			
	9:30~10:20	10:50~11:40	12:10~13:00	13:50~14:40
	理 科	英 語	数 学	国 語

(受付時間は、午前8時から午前8時50分まで。)

(2) 学力検査会場

鶴岡検査会場 鶴岡工業高等専門学校 鶴岡市井岡字沢田104
山形検査会場 山形大学人文社会科学部 山形市小白川町1-4-12

(注) 令和3年度入学者選抜に限り、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、学力検査会場を増設する等の措置をとることがあります。このような措置を行う際は、本校ホームページを通じて周知します。

8 合格者の発表

令和3年3月1日(月)午後2時に合格者の受検番号を本校に掲示するとともに、本校ホームページにも合格者の受検番号を掲載します。また、入学者選抜結果通知書を在籍(出身)学校長あて発送します。

なお、電話による問い合わせには、一切応じられません。

9 入学確約書の提出

学力検査による選抜の合格者は、令和3年3月8日(月)までに「入学確約書」を在籍学校長を経て、本校学生課教務係へ提出してください。

令和2年3月以前に卒業(修了)した者は、直接本校学生課教務係に提出してください。

入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして、合格を取り消します。

10 令和3年度入学者選抜における取扱いについて

令和2年度における新型コロナウイルス感染症の流行及びその影響により中学校等で臨時休業が実施されたことを鑑み、令和3年度入学者選抜(学力検査による選抜)において以下の措置を実施します。

(1) 学力検査における出題範囲の変更

令和3年度の学力検査による選抜は「中学校学習指導要領(平成20年3月文部科学省告示)」に準じた出題範囲としますが、中学校第3学年で学習する内容のうち、以下の表の内容について出題範囲から除外します。

教科	出題範囲から除外する内容
国語	中学校第3学年の教科書で学習する漢字
数学	○『図形』のうち、「円周角と中心角」「三平方の定理」 ○『資料の活用(標本調査)』
英語	○『代名詞』のうち、「関係代名詞のうち、主格の that, which, who 及び目的格の that, which の制限的用法」 同様の働きをもつ接触節も出題しません。 ○『現在分子及び過去分詞の形容詞としての用法』のうち、「後置修飾」 ○間接疑問文
理科	各分野のうち、次に挙げる内容 ○第1分野 ・『運動とエネルギー』のうち、「力学的エネルギー」 ・『科学技術と人間』 ○第2分野 ・『地球と宇宙』のうち、「太陽系と恒星」 ・『自然と人間』

(2) 学力検査における追試験の実施

学力検査による選抜に出願した者のうち、以下に示す事由に該当し、かつ令和3年2月21日(日)午前9時までに本校学生課教務係へその旨申し出た上で追試験の受検意思を表明した受検者に対し、追試験を実施します。

- ① 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染し、学力検査を受検できない場合
- ② 新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、学力検査を受検できない者
- ③ 令和3年度東京都立高等学校入学者選抜における学力検査を受検し、本校の学力検査を受検できない者

追試験の日程は以下のとおりとし、会場は鶴岡検査会場のみとします。

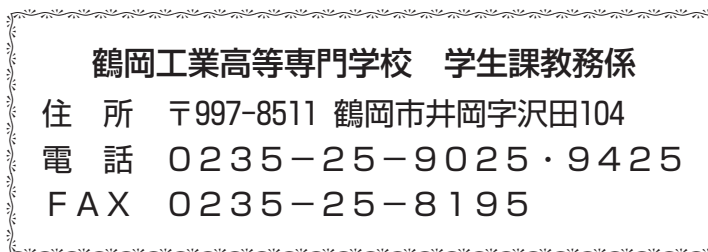
	日 時
学 力 検 査 日	令和3年3月7日(日)
合 格 発 表 日	令和3年3月12日(金) 午後2時
入学確約書提出期限	令和3年3月15日(月) (必着)

(注) 当日の日程等の詳細については、追試験対象者へ別途通知します。

Ⅶ 受検上の注意事項

- 1 黒鉛筆（HB）を持参してください。
- 2 計時機能のみをもつ腕時計の持込みはできます。（電子音等が生じないようにすること。）
ただし、計算機能や英語単語表示機能のある腕時計の持込みはできません。
- 3 ペンシルケースに数学の公式、英語単語等の記載してあるものは持込みはできません。
- 4 検査室への通信機（携帯電話、ウェアラブル端末等）の持込みはできません。
- 5 受検票の裏面に記載されている「受検者心得」を熟読してください。
- 6 検査当日、降雪、悪天候等により交通機関に乱れが生じる場合がありますので、時間に遅れないよう注意してください。
- 7 受検に際して宿泊を必要とする場合は、各自手配してください。
- 8 受検会場では、上履きは必要ありません。

Ⅷ 問い合わせ先



Ⅸ 学力検査の入試成績の開示について

受検者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

1 申 請 者

学力検査による入学者選抜の受検者本人に限ります。(代理人による申請は認められません。)

推薦による入学者選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

2 開 示 内 容

- (1) 学力検査の科目別得点
- (2) 学科におけるランク

3 申 請 期 間

令和3年3月8日(月)から4月30日(金)までとします。ただし、学力検査による選抜における追試験対象者については、3月15日(月)から4月30日(金)までとします。

(土曜日・日曜日・祝日を除き、9:00~12:00, 13:00~16:00)

4 申請に必要な書類

- ① 鶴岡工業高等専門学校入試成績開示申請書
- ② 本校受検票 (コピーは不可)
- ③ 返信用封筒 (開示通知書送付用。郵送による開示申請の場合のみ。)

長形3号の封筒に、本人の郵便番号・住所(入学願書に記載されている住所に限る)・氏名を明記の上、404円分の切手を貼ってください。

(注) 入試成績開示申請書は、本校ホームページからプリントアウトすることができます。

5 申請方法

新型コロナウイルス感染対策のため、開示申請をされる際は原則として郵便で申請してください。

また、やむを得ない事情により本校学生課窓口での開示を希望する場合は、マスクの着用や手指消毒等の感染対策を行った上で来校してください。

なお、郵便での申請の際は、本校の受検票（コピーは不可）と返信用封筒（長形3号）に404円分の切手を貼ったものを同封してください。（4月30日（金）消印有効。）

6 開示の方法

受検者本人が来校し学生課窓口で申請した場合には、原則として申請した日に窓口で文書の交付又は閲覧により開示します。ただし、申請者が多数の場合は、当日のうちに交付又は閲覧できないことがあります。

郵便により申請した場合には、提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。

7 問い合わせ先

〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104 鶴岡工業高等専門学校 学生課教務係
電話 0235-25-9025・9425

X 入学後に必要な経費及び奨学金制度等

1 学 費 等

入 学 料	入学時 84,600円	制 服 代	入学時 約59,000円
授 業 料	年 額 234,600円	学 生 会 入 会 金	入学時 500円
教 科 書・教 材 費	入学時 約70,000円	学 生 会 費	年 額 6,000円

* 1～3年生は「高等学校等就学支援金」の受給資格認定を受けることにより、実際の授業料の納付額は一定額を減じた額となります。

高等学校等就学支援金制度とは、家庭の状況にかかわらず、すべての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

国立高等専門学校（第1学年～第3学年）の学生で定められた所得判定基準

(年収910万円程度)未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円(年額118,800円)が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。なお、保護者(学生の親権者)の所得に応じて就学支援金の加算または、未支給となることがあります。

2 入寮者の必要経費 (以下は令和3年度の見込額であり、改定される可能性があります。)

入 寮 費	入寮時	3,000円	冷 暖 房 費	月 額	3,000円
寄 宿 料	月 額	700円	寮 生 会 入 会 金	入寮時	300円
運営費(年10か月分)	月 額	11,000円	寮 生 会 費	年 額	2,400円
給 食 費	日 額	1,184円			

※ 運営費については新型コロナウイルス感染症対策費を盛り込んでいるため、一時的に値上げとなっております。

(参考：令和元年度 月額9,500円)

3～5年生については、入寮希望者多数の場合、入寮選考を行いますので、希望しても入寮できないことがあります。

3 奨学金制度等

(1) 奨学金制度

人物・学業共に特に優れ、経済的理由により著しく修学困難な者を対象とした奨学制度として、日本学生支援機構奨学金制度があります。

(参考) 日本学生支援機構ホームページ <http://www.jasso.go.jp/>

このほか地方公共団体や民間等の奨学金制度があります。

(2) 入学料・授業料の支援について

入学前1年以内に学資負担者の死亡等の特別な理由により、入学料の納付が著しく困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除、又はその徴収を猶予する制度があります。

授業料については、第1～3学年では、国の費用により学生の授業料に充てる高等学校等就学支援金制度により、保護者の所得に応じて、就学支援金が助成されます。第4・5学年では、「大学等における修学の支援に関する法律」の公布・施行により、令和2年度以降、大学等の高等教育機関に入学する学生を対象として、家計基準・学力基準の条件を満たす方は、授業料の減免措置に加え、日本学生支援機構の給付型奨学金(原則返還不要)の支給を受けることができます(高等教育の修学支援新制度)。本校はこれらの支援を行う対象機関として認定されました。また、経済的理由により、授業料の納付が困難であり、且つ、学業優秀と認められる者、

又は風水害等による災害を受け納付が困難と認められる者には、本人の願い出により選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除、又はその徴収を猶予する制度があります。

基本教育目標

- 1 豊かな人間性と広い視野を持ち、社会人としての倫理を身につける
- 2 あらゆる学習を通じて思考力を鍛え、創造力に富んだ技術者になる
- 3 専門分野の基礎を良く理解し、実際の問題に応用できる能力を培う
- 4 意思伝達及び相互理解のため、十分なコミュニケーション力を養う

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

- (A) 知識を統合し多面的に問題を解決する構想力を身につける。
- (B) 幅広い教養と技術者・研究者としての倫理を身につける。
- (C) 〇〇工学の基礎としての数学，自然科学の基礎学力を身につける。
下線：機械工学(M)，電気電子工学(E)，情報工学(I)，化学および生物(B)
- (D) 専門分野の知識と情報技術を身につける。
- (E) ものづくりに関する幅広い対応能力を身につける。
- (F) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションの基礎能力を身につける。
- (G) 〇〇工学分野を主とした幅広い知識と技術を活用して、実験・実習による実践力を身につける。
下線：機械工学(M)，電気電子工学(E)，情報工学(I)，化学および生物(B)

令和3年度 鶴岡工業高等専門学校入学願書

		受検番号	※
希望の選抜方法	創造工学科	推薦入学志願者で不合格となった場合の学力検査受検希望	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<input type="checkbox"/> 推薦 <input type="checkbox"/> 学力	学力検査受検地	<input type="checkbox"/> 鶴岡 <input type="checkbox"/> 山形
志	ふりがな	性 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	氏名		
願	現住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> () -	
	在籍又は出身学校	学校 平成 年 月 卒業(修了)見込・卒業(修了)	
者	中学校卒業後の履歴		
保護者	ふりがな	印	
	氏名		
	現住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 志願者と同じ場合は「本人と同じ」と記入する。() -	

記入上の注意

- 1 志願者及び保護者本人が記入してください。
- 2 黒のボールペンを使用し、はっきりと記入してください。ただし、※印欄には記入しないでください。
- 3 希望する選抜方法の左側の□にチェックマークを記入してください。
- 4 推薦選抜入学志願者は「推薦入学志願者で不合格となった場合の学力検査受検希望」欄のいずれかの□に必ずチェックマークを記入してください。
「有」の場合は、「希望の選抜方法」欄について、推薦のほかに学力の左側の□にもチェックマークを記入するとともに、「学力検査受検地」欄のいずれかの□にもチェックマークを記入してください。
- 5 「学力検査受検地」、「性別」欄は、該当する項目の左側の□にチェックマークを記入してください。
- 6 上記について、□にチェックマークを記入する代わりに、□を黒く塗りつぶしてもかまいません。
- 7 「在籍又は出身学校」欄は、該当する年号または文字を○で囲んでください。
- 8 出願後の学力検査受検地の変更は認めません。

(きりとらないでください)

令和3年度 写真票

		受検番号	※
希望の選抜方法	創造工学科	<input type="checkbox"/> 推薦	推薦選抜受検地 鶴岡
		<input type="checkbox"/> 学力	学力検査受検地 <input type="checkbox"/> 鶴岡 <input type="checkbox"/> 山形
氏名			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女

写真

(縦4cm×横3cm)

受検票の写真と同じものを全面にのりづけし、貼ってください。
写真は、令和2年11月以降に撮影した正面向き、上半身、無帽のものでカラー又は白黒のいずれでもかまいません。

※印欄は記入しないでください。

令和3年度 鶴岡工業高等専門学校

受検票

		受検番号	※
希望の選抜方法	創造工学科	<input type="checkbox"/> 推薦	推薦選抜受検地 鶴岡
		<input type="checkbox"/> 学力	学力検査受検地 <input type="checkbox"/> 鶴岡 <input type="checkbox"/> 山形
学校名	学校		
氏名			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女

写真

(縦4cm×横3cm)

写真票の写真と同じものを全面にのりづけし、貼ってください。
写真は、令和2年11月以降に撮影した正面向き、上半身、無帽のものでカラー又は白黒のいずれでもかまいません。

※印欄は記入しないでください。
裏面の「受検者心得」を熟読してください。

令和3年度 写真票

		受検番号	※
希望の選抜方法	創造工学科	<input type="checkbox"/> 推薦	推薦選抜受検地 鶴岡
		<input type="checkbox"/> 学力	学力検査受検地 <input type="checkbox"/> 鶴岡 <input type="checkbox"/> 山形
氏名			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女

写真

(縦4cm×横3cm)

受検票の写真と同じものを全面にのりづけし、貼ってください。
写真は、令和2年11月以降に撮影した正面向き、上半身、無帽のものでカラー又は白黒のいずれでもかまいません。

※印欄は記入しないでください。

(きりとらないでください)

受検者心得

◎ 日程

推薦選抜受検者 令和3年1月16日(土) 9:30~
学力検査受検者 令和3年2月21日(日)

科目	時間
理科	9:30 ~ 10:20
英語	10:50 ~ 11:40
数学	12:10 ~ 13:00
国語	13:50 ~ 14:40

◎ 推薦選抜受検者

受検者は、1月16日(土)9時まで本校に集合してください。

◎ 学力検査受検者

- 1 受検者は、2月21日(日)8時50分までに各検査会場に集合してください。
- 2 検査中に使用できる物は、黒鉛筆(HB)、鉛筆削り、消しゴム及び時計(電子音が生じないようにすること)です。
- 3 検査開始後の遅刻者は、受付に申し出て、その指示を受けてください。ただし、検査開始後20分以降の入室は認めません。
- 4 検査時間中は、発病又は用便等やむを得ない場合を除き、検査室から退室できません。

◎ 共通心得

- 1 受検票は必ず携帯し、検査会場においてはこれを机上に置いてください。
- 2 受検票を紛失又は忘れてきた者は、直ちに受付に申し出て受検票の交付を受けてください。
- 3 その他詳細については、検査会場に掲示します。

検 定 料

振込金受取書等

貼 付 欄

令和3年度 鶴岡工業高等専門学校入学志願者調査書

受検番号 ※

評定方法 <input type="checkbox"/> 5段階 <input type="checkbox"/> 10段階	希望の選抜方法	<input type="checkbox"/> 推薦力 <input type="checkbox"/> 学力	学力検査受検地	<input type="checkbox"/> 鶴岡 <input type="checkbox"/> 山形
---	---------	---	---------	--

ふりがな	性別	現住所
氏名		
生年月日	平成 年 月 日生	
平成 令和 年 月 日	入学編入	平成 令和 年 月 日 卒業(修了) 卒業(修了) 見込

教科	第3学年の観点別学習状況		各学年の評定			内容等	活動の状況	
	観点	評価	1	2	3		項目	行動の状況
1 各教科の学習記録	国語	国語への関心・意欲・態度				3 学級活動 生徒会活動 その他の活動 4 校外活動の記録 5 行動の記録 6 出欠の記録	項目	行動の状況
		話す・聞く能力						
		書く能力						
	社会	読む能力						
		言語についての知識・理解・技能						
		社会的な事象への関心・意欲・態度						
	数学	社会的な思考・判断・表現						
		資料活用の技能						
		社会的な事象についての知識・理解						
	理科	数学への関心・意欲・態度						
		数学的な見方や考え方						
		数学的な技能						
音楽	数量や図形などについての知識・理解							
	自然事象への関心・意欲・態度							
	科学的な思考・表現							
美術	観察・実験の技能							
	自然事象についての知識・理解							
	音楽への関心・意欲・態度							
保健体育	音楽表現の創意工夫							
	音楽表現の技能							
	鑑賞の能力							
技術・家庭	美術への関心・意欲・態度							
	発想や構想の能力							
	創造的な技能							
外国語	鑑賞の能力							
	運動や健康・安全への関心・意欲・態度							
	運動や健康・安全についての思考・判断							
第3学年の評定合計	運動の技能							
	運動や健康・安全についての知識・理解							
	生活や技術への関心・意欲・態度							
2 総合的な学習の時間の記録	生活を工夫し創造する能力							
	生活の技能							
	生活や技術についての知識・理解							
7 所見	コミュニケーションへの関心・意欲・態度							
	外国語表現の能力							
	外国語理解の能力							
上記のとおり相違ありません。					令和 年 月 日			
記載者職氏名					印			
学 校 名					校長名	印		

◎裏面の注意事項を熟読してから、記入してください。

- 1 ※印欄は記入しないでください。
- 2 「評定方法」欄について、該当するものの左側の□にチェックマークを記入してください。
なお、それ以外の評定をしている場合は、本校学生課教務係（☎0235-25-9025・9425）と打ち合わせのうえ記入してください。
- 3 記入要領は山形県公立高等学校志願の場合と同じですので、山形県公立高等学校入学者選抜実施要項を参照してください。
- 4 「各学年の評定」欄には、5段階評定の場合1～5の数値で、10段階評定の場合1～10の数値を○で囲んで記入（例：①，⑤，⑩）してください。
- 5 本校のホームページから調査書の様式をダウンロードできます。
- 6 希望する選抜方法の左側の□にチェックマークを記入してください。
また、推薦選抜入学志願者で、不合格となった場合の学力検査受検を希望する者は、「学力」の左側及び「学力検査受検地」のいずれかの□にもチェックマークを記入してください。
- 7 上記について、□にチェックマークを記入する代わりに、□を黒く塗りつぶしてもかまいません。

受検番号	※
------	---

推 薦 書

令和 年 月 日

鶴岡工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校長氏名

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校において十分な学業を修め得る者と確信しますので推薦いたします。

記

1 令和 年 月 日 卒業（修了）見込み

2 氏 名

3 生年月日 平成 年 月 日生

※印欄は記入しないでください。

※依頼人の氏名は、受検者本人の氏名を記入してください。

振込金受取書

令和	年	月	日
金額	百万	千	円
		¥16500	
先方銀行	庄内	銀行	本店
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構 出納命令役 様 事務局長 土生木 茂 様		
依頼人	様		
(備考)			
検定料			

上記のとおり振込金として
受取りました。

銀行	店	紙
出納済印	取	印

(取扱店→依頼人)

振込通知書

令和	年	月	日
金額	百万	千	円
		¥16500	
先方銀行	庄内	銀行	本店
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構 出納命令役 様 事務局長 土生木 茂 様		
依頼人	おなまえ 様		
おところ	様		
(備考)	検定料		

上記のとおり振込いたしましたから
ご通知申し上げます

銀行	店	出納済印
(取扱店)		

(取扱店→取りまとめ店→受取人)

電信扱

依頼日	令和	年	月	日
先方銀行	庄内	銀行	本店	電信扱
受取人	預金種類	普通預金	口座番号	1023298
	コウセンキコウホンブ			
	独立行政法人国立高等専門学校機構			
	出納命令役 事務局長 土生木 茂 様			
依頼人	(フリガナ) おなまえ 様			
	様			
	(おところ) (でんわ)			

出納済印
または振替印

検印

係印

(取扱店保管)

振込依頼書

科目	令和	年	月	日
手数料	百万	千	円	
金額	百万	千	円	¥16500
入金内訳	現金	当座等	他手()	
	現	金	枚	
	入	金	内	訳

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。

※お持ちの通帳が振込可能かどうかについては、郵便局（ゆうちょ銀行）窓口でご確認ください。

※ATMは使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で手続きを行ってください。

- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で『振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]（「ゆうちょ銀行以外の銀行宛」）』を受け取り記入いただく必要があります。

※A4版の複写式の様式となります。用紙については郵便局（ゆうちょ銀行）窓口でお受け取りください。

- 3) 振込後、上記様式の「お客さま控」を受領し、他の出願書類とともに本校へ提出してください。

（「お客さま控」が必要な場合は、コピーを保管してください。）

必要な分
の切手を
はること

簡
易
書
留

受
検
票
在
中

殿

独立行政法人国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校

学生課教務係

〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104
電話 (0235) 25-9025
25-9425
FAX (0235) 25-8195

年 月 日

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

9 9 7 8 5 1 1

山形県鶴岡市井岡字沢田一〇四

鶴岡工業高等専門学校

学生課教務係 行

簡易書留

入学願書在中

差出人	住所	〒
	氏名	TEL () -
学校名		

令和 年 月 日

宛名シール

- ※印欄は記入しないでください。
- ①は、本校における出願受付の際に使用しますので、氏名等を楷書で丁寧に記入してください。また、「性別」欄は該当するものを○で囲んでください。
- ②は、「入学書類等」を送付する際に宛名として使用するのので、確実に郵便を受け取ることができる住所等を楷書で丁寧に記入してください。（日本国内に限ります。）
- 受取人の住所・氏名を志願者以外の方にする場合は、②右下の「志願者氏名」欄に志願者氏名を必ず記入してください。
- このシールは、台紙に糊付けされたままの状態でご提出してください。

① 出願受付用

受 検 番 号	ふ り が な		性 別	在 籍 (出 身) 中 学 校
	氏	名		
※			男・女	立 中 学 校

② 入学書類送付用

郵便番号 〒 -

住 所

氏 名 _____ 様

※受検番号) 志願者氏名

郵便番号 〒 -

住 所

氏 名 _____ 様

※受検番号) 志願者氏名

検査会場案内図

◎鶴岡検査会場（鶴岡工業高等専門学校）



◎ J R 羽越本線鶴岡駅下車 約5.5km

- ① 庄内交通バス湯田川温泉行きで20分
国立高専前下車
- ② タクシーで約15分

◎山形検査会場（山形大学人文社会科学部）



◎ J R 奥羽本線山形駅下車 約2km

- ① 山交バス県庁行きで約6分
南高前山大入口下車 徒歩10分
- ② タクシーで約10分

